

2026年3月2日

株式会社オーディオテクニカ

東大生正答率 0.35%の"聴"難問、だれが解ける？

audio-technica MIMIO が耳の日に

「聴くチカラ」を試す謎解きクイズを出題

～耳を澄ませたくなる 100 万円相当の豪華な旅行を正解者 1 名様にプレゼント～

株式会社オーディオテクニカ（本社：東京都町田市、代表取締役社長：松下和雄）が展開する、聴こえをサポートするブランド「audio-technica MIMIO（オーディオテクニカミミオ）」は、2026年3月3日（火）の「耳の日」より、JAPAN MENSA 会員でもある問題クリエイター監修の聴力にまつわる謎解きクイズ「聴難問チャレンジ」を開催いたします。



都営大江戸線・本郷三丁目駅

聴難問チャレンジ 特設サイト：<https://audio-technica-mimio-chounanmon.com>

■「聴難問チャレンジ」とは

「聴難問チャレンジ」は、日常生活の中で意識されにくい「聴こえ」にあらためて向き合うきっかけをつくる

ことを目的とした、音声体験型の謎解きクイズです。

本企画は、「聴く」ことで解く、新しい謎解き体験を提供します。特設サイト上で出題される「聴難問」は、音声データを手がかりに答えを導く「音の謎解きクイズ」です。単なる聴き取りではなく、聴こえた音を正確に判別し、音の違いや違和感に気づけるか、という「聴くチカラ」が試されます。なお、この問題は JAPAN MENSA 会員でもある問題クリエイターが監修しており、その難易度は超難問レベル。事前に難易度を検証するために、実際に東京大学の現役生や OB,OG に挑戦いただいたところ、正答率は 0.35%という結果になりました。^{※1} audio-technica MIMIO では、多くの東大生が利用する都営大江戸線・本郷三丁目駅に交通広告を掲出し、「日本全国の耳」へと参加を呼びかけます。

A promotional graphic for the 'Auditory Challenge' (聴難問チャレンジ) campaign. The background is black. At the top, a white question mark is integrated with a green ear icon that has three white curved lines above it, suggesting sound or hearing. To the right of the question mark, the characters '聴難問' are written in a large, bold, white font. Below this, the word 'チャレンジ' is written in a larger, white, stylized font. A thin, wavy green line separates the top text from the bottom text. Below the line, the text 'Presented by audio-technica MIMIO' is written in a smaller, white, sans-serif font. At the bottom, the phrase '日本全国の耳へ、問題です。' is written in a white, sans-serif font.

この聴難問チャレンジの賞品として、いちばん最初に正解にたどり着いた方へ、あなたの休暇が静寂に変わる、世界遺産級の星空で人気の「ニュージーランド テカポ」への 100 万円相当の旅をプレゼントいたします。



耳を澄ませたい星空

ニュージーランド テカポ

100万円相当の旅

3月3日（火）の「耳の日」は耳や聴こえの大切さを見つめ直す日として制定されており、audio-technica MIMIO は、近年の“聴こえ”に関する悩みが増えていることを受け^{※2}、ご自身の聴こえと向き合うきっかけを提供したいという想いから、本チャレンジを開始いたします。ご自身の耳と知的好奇心を駆使して挑む、唯一無二のチャレンジを、ぜひお楽しみください。

※1 現役生・OBOG 計 289 名（調査期間 2026 年 2 月 14 日～2 月 27 日）

※2 WHO 世界聴覚報告書によると、2050 年までに世界で約 25 億人（4 人に 1 人）が難聴を抱えて生活するとされている

<交通広告 掲出概要>

本郷三丁目駅（都営大江戸線）：2026 年 3 月 2 日（月）～3 月 15 日（日）

※鉄道会社及び駅係員への問い合わせはご遠慮ください。

■聴難問チャレンジ制作チーム

本企画「聴難問チャレンジ」は、音響設計と謎解き構造の両面から制作されています。

音響設計は、広告・映像・インスタレーションなど幅広い分野で活動するサウンドデザイナー A to Z Studio が担当。また、謎解きクイズの制作は、論理的思考や構造設計を専門とするクリエイターが担当しており、JAPAN MENSA 会員でもあります。本企画では、こうした知的バックグラウンドの一端を活かしながら、音から情報を読み解くための思考導線や問題構成が設計されています。

■JAPAN MENSA について

MENSA（メンサ）とは、1946 年にイギリスで創設された、全人口の内上位 2% の IQ（知能指数）の持ち主であれば、誰でも入れる国際グループです。メンサは、世界 100 ヶ国以上、10 万人以上の会員を持つ国際的グループです。メンサはメンバー同士の知的交流の場を提供します。その活動は、講義、ミーティング、会報、特定の趣味を持つグループ、地域レベル・国レベル・世界レベルのイベントによる交流を含んでいます。そして知能に関するプロジェクトでメンサの内部や外部の研究者への協力を行います。

会員数は全世界 100 ヶ国以上で 15 万人以上。南極をのぞく世界全大陸の約 40 ヶ国に支部を置いています。日本には 7,000 人を超える（2025 年 3 月末現在）の会員がいます。

■ 聴難問チャレンジ概要

項目	内容
企画名	聴難問チャレンジ presented by audio-technica MIMIO
応募期間	2026 年 3 月 3 日（火） 0:00～3 月 29 日（日） 23:59
応募方法	特設サイトにて解答を送信
賞品	ニュージーランド テカポへの 100 万円相当の旅
正解発表	2026 年 3 月 30 日（月）に、特設サイトにて公開。 ※解答をご送信いただいた時点では、正解は公表いたしません。 ※本チャレンジ終了後、賞品の対象となる方のみに、個別にご連絡いたします。
注意事項	特設サイト内にてご確認ください。
聴難問チャレンジ 特設サイト	https://audio-technica-mimio-chounanmon.com

■ 「audio-technica MIMIO」について

聴こえを通して 日々の暮らしに彩りと喜びを

audio-technica MIMIO（オーディオテクニカミミオ）は、音にこだわり続けてきた audio-technica の DNA を受け継ぎ、聴こえの可能性を広げるために新しく誕生したブランドです。年齢や環境によって変化する聴こえに寄り添い、耳に優しく音を届けることで、すべての人に豊かで心地よい音体験を提供します。聴こえを通して日々の暮らしに彩りと喜びをもたらし、人々の笑顔と幸せを生み出すこと。それが私たちの使命です。



公式サイト：<https://www.audio-technica-mimio.com>

本企画に関するお問い合わせ先

「聴難問チャレンジ」お問い合わせ事務局
MAIL : Nanmon_ChallengeCP@vectorinc.co.jp